

平成30年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

建築・都市システム工学専攻 専門科目 (建築計画)

受験番号

問1 次の()に下の語群から適当な語句を選んで記入しなさい。

平安時代後期になると(①)教が貴族の間に広がり、多くの阿弥陀堂が建てられた。藤原頼通が宇治に建てた阿弥陀堂が(②)である。

日本の寺院建築は大陸から伝えられた様式で始まるが、奈良・平安時代に日本の風土や好みに合わせて変化、発展する。この様式を(③)という。鎌倉時代には(④)や(⑤)という大陸の様式が新たに伝えられた。鎌倉時代末には(③)を基本としながら(④)や(⑤)の合理的構造や意匠を取り入れた折衷様が見れる。加古川市の(⑥)本堂はその例である。

アテネの(⑦)は(⑧)式オーダーの神殿で、(⑧)式神殿の完成期における美しさを示している。

古代ローマのパンテオンは内径、高さとも43mの(⑨)造の大(⑩)をもつ。

ローマのサン・ピエトロ大聖堂は(⑪)によるギリシア十字形式の計画から建設が始まり、(⑫)が引き続き大(⑩)を完成させた。サン・ピエトロ広場は(⑬)の設計によるものでバロック様式広場の代表である。

フランスの(⑭)兄弟は、近代建築の形成期において、鉄筋コンクリート造独自の構法や構造美を開拓した。

建築家グロピウスが校長を勤めた(⑮)は、工場生産により量産化される新しい工芸や建築のモデルを創造することを目標とした。グロピウスはそのモデルを作る適任者は(⑯)であると考えていた。

明治初期、日本人建築家を養成するために、工部省工学寮(東京大学工学部の前身)に(⑰)学科が設立された。教員として招へいされた(⑱)は日本の建築教育に大きく貢献した。鹿鳴館、ビザンチン様式の教会である(⑲)堂は彼の作品である。

寝殿造、アルベルティ、芸術家、コンクリート、和様、鶴林寺、建築、禅宗様、ヴォールト、ハリストス、バウハウス、ドリス、浄土、ミケランジェロ、コリント、パルテノン、ベルニーニ、コンドル、エレクトイオン、ペレー、ブラマンテ、ル・コルビュジエ、職人、造家、浄土寺、ニコライ、書院造、ブルネルレスキ、ペーレンス、平等院鳳凰堂、ペルガモン、ロココ、アーチ、大仏様、技術者、イオニア、ウォートルス、ドーム、石、ペレー、ボルロミーニ

問2 次の文の()に適当な語句、数字を記入しなさい。

(①)とは建築物を構成する基本となる単位寸法である。一般に建築物の寸法は(①)の倍数で平面等を構成している。

マンセルの表色系では、色を色相、(②)、(③)の三つの要素で表す。

動線はできるだけ(④)、単純明快にする。人や物など種類の異なる動線は(⑤)しないようにする。避難のための、(⑥)方向の動線を確保する。

(⑦)の理念は(⑧)や高齢者などハンディキャップをもつ人が地域の中で普通の当たり前の暮らしができることを目指すものである。

全ての人にとってできる限り利用可能であるように製品、建築物、環境をデザインするという考え方を(⑨)デザインという。

集合住宅の住戸形式で、住戸が一層で完結しているものを(⑩)、二層にまたがるものを(⑪)とよぶ。

平成30年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

建築・都市システム工学専攻 専門科目 (建築計画)

受験番号

問3. 次の()に下の語群から適当な語句を選び、その記号を記入しなさい。

学校の運営方式として、クラスの数に応じた普通教室の他に特定の教科のための特別教室をもつタイプを特別教室型とよび、すべての教科に専用の教室を設けるタイプを(①)型と呼ぶ。

病院では入院患者のあるまとまったグループを単位として、看護師長をリーダーとする看護師がチームをつくって看護する。この単位を(②)と呼ぶ。一般に(②)は主に病室群と(③)で構成され、その他に看護諸室(処置室など)と生活諸室(便所、デイスペースなど)がある。

劇場で、舞台と客席を明確に区分する額縁状の建築部位を有する形式を(④)形式という。劇場のうち、(⑤)ホールは音楽や演劇その他のくつものジャンルに対応できるものであり、一般に(④)形式のホールである。

図書館の出納システムで(⑥)式は蔵書規模が大きく、(⑦)や貴重本が多い場合に保管管理を確実にできるシステムである。(⑧)などの特定の目的をもった利用者に適しており、公共の(⑨)図書館や大学図書館の一部にこのシステムが多い。

高齢者居住施設を計画する上で(⑩)空間の充実、生活集団の(⑪)と共用空間の拡充、地域社会との連続性確保などを考慮する必要がある。

- ア) 自由開架、イ) 手術室、ロ) 集団処遇、エ) 看護単位、オ) 中央、カ) 多目的、キ) 文学書、ク) 個人、ケ) 調査研究、コ) 教科教室、サ) 分館、シ) 小規模化、ス) センターステージ、セ) 総合教室、ソ) 専用、タ) 閉架、チ) ナースステーション、リ) オープンスペース、テ) オペラ、ト) 学術書、ナ) 多人数居室、ニ) プロセニウム、ヌ) 余暇利用

問4. 次の文の()に適当な語句を記入しなさい。

クラレンス・アーサー・ペリーは当時のアメリカ大都市で生じていた都市社会の匿名性と流動性から生じる社会解体に対して、都市住民の人的接触の機会を高め、地域社会への関心を高めるため、日常生活行動がそのなかで完結する()を設定し、この単位を積みあげることによって都市を構成しようと考えた。この理論が取り入れられたのが()計画である。計画人口25000人で()を核とする3つの住区に分けられた住宅地は、「スーパーブロック」、「連続した()」、「街路の段階的構成と()の分離」、「() (=袋小路)」が採用された。